

令和 6 年度史跡広島城跡の発掘調査について

1 概要

- ・ 今後の整備検討に必要な基礎情報取得のため、発掘調査を実施して石垣基礎部の状況把握を行う。
- ・ 調査の成果として、天守台石垣の構造・安定性についての情報に加え、本丸下部堆積層の土木工学・地盤工学的な所見を得る。

2 調査箇所

- ・ 天守台石垣基礎部の北東及び北西隅

3 調査方法

- ・ 天守台石垣基礎部が確認される、地表面から 1.2m 前後までのトレンチ調査を行う。確認された石垣基礎部の状況に応じて、追加の拡張調査を行う場合がある。
- ・ 掘削範囲内で確認される遺構面（少なくとも近現代 1 面・近世 1 面）については、適切な記録保存措置を取る。
- ・ 自然科学分析については、史跡内での比較検討が行えるように分析の全体計画について検討した上でその内容を定め、試料採取を行う。

4 調査状況

- ・ 別添図版及び写真のとおり